

はんだ付け 難しい!!



熊本県立熊本博物館（中央区）で25日、科学に親しむ「サイエンスフェスタ」があり、子どもたちがミニチュアの電子ピアノ作りなどに取り



サイエンスフェスタで電子ピアノの工作に挑む小学生たち
＝熊本市中央区

熊本博物館で電子ピアノ作り

組んだ。工作や実験を通して科学を体験的に学んでもらおうと、熊本博物館と熊本高専が共同で企画。改修工事による休館を経て、7年ぶりの開催となった。

電子ピアノ作りには小学生ら約20人が参加。はんだごてを使って、音を出す仕組みがプログラムされたマイコンや、鍵盤の役目をするボタン、スピーカーなどを基板に配置。横2センチ、縦10センチほどの板に固定した。

「ドレミファソラシド」の各音階のボタンを押し、スピーカーから電子音が鳴ると、子どもたちは満足そうな笑顔を見せていた。

合志市の西合志東小6年、倉田真緒さんは2歳下の妹と参加。「はんだ付けが難しかったけど、完成して達成感がある。家で妹と曲を演奏してみたい」とうれしそうだった。

（松富浩之）